

(別紙4(2))

事業所名 よりあい処向山

作成日: 平成28年 3月10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	NO.1 (1)	事業所の理念の作成はできたが、理念の内容・理解の周知が不十分	理念の意味をしっかりと理解し、全職員が理念に沿った行動がとれるようになる	・新しく職員を採用したときは理念についての研修を行う ・理念に基づいたケアが提供できるよう、ケア向上委員会を設立及び可動する ・スタッフ会議で理念に沿った行いができているか確認する	2ヶ月
2	NO.2 (2)	交流スペースが十分に活用されていないため、地域の人へ開放する	地域の人との関係性を深める	ボランティアで活動されている方々で練習場所がない方達に場所を提供する	3ヶ月
3	NO.4	ご家族様の会議参加率が低い	複数のご家族様に参加していただける	会議の開催に行事を組み合わせる	6ヶ月
4	NO.26 (10)	ケアプランの内容が介護職員に伝わっておらず、個別ケアの徹底が不十分	ケアプランを意識したケアの提供ができる	介護記録の様式を見直す	12ヶ月
5	NO.35 (13)	火災通報装置の使い方や災害時の誘導方法を把握していない職員がいる	全職員が火災通報装置の使い方の把握や災害時の対応ができる	・全職員が参加できるような日程で、避難訓練・災害訓練等を行う ・訓練の内容を細かく分けることで理解を深める ・新人研修に組み込む	12ヶ月
6	NO.40 (15)	職員だけで食事を作っている	献立作りから利用者が主体となって食事を作る機会を増やす	月に何回か献立作りから利用者と一緒に考えて食事を一緒に作る	10ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。